

町政を問う！

# 一般質問

## 7人が登壇

一般質問は、議員が町長等に、町政全般について、政策提言や事務・事業の執行状況、将来の方針等を質すものです。

夢の架橋 請求回数 白紙撤回 酷暑対応 外部人材 英語教育 職員確保



栄本忠嗣議員 (P10下段) 田中豊文議員 (P11上段) 占部智子議員 (P11下段) 岡崎裕一議員 (P12上段) 山根耕治議員 (P12下段) 山中正樹議員 (P13上段) 白鳥法子議員 (P13下段)

議員 栄本忠嗣

質問：大島大橋開通50周年、どう盛り上げる？

町長

架橋50年に感謝し、次の世代へ繋げる記念事業を

今後開催する実行委員会でしっかり練って進めます

問 「ガバメントクラウドファンディング」による資金確保の意図は？

答 式典・補助金含む事業費312万円を、ふるさと納税の仕組みで寄附を募ります。本町ゆかりの方々からの寄附を期待しています。

問 式典や参加型イベントの内容は？

答 式典での「架橋50周年記念映像」(令和7年度制作)の上映のほか、教育委員会による宮本常一記念館での特別講座や商工会・観光協会による企画も予定しています。

町内外の方に参加を広く呼びかけます。

問 大島大橋を照らす照明がLEDに更新され、色も変えられると聞きました。活用の可能性は？

答 16色に変えられる照明を、季節や催事にあわせて活用し、観光客の誘致や観光振興につなげていきます。



町民の心に残る記念事業となるよう、積極的に動いていただきたい！



議員 田中豊文

質問：情報公開制度の運用実態と課題・対策

町長

現状の課題に対し、どうすれば解決できると考えますか

制度周知が不十分な点もあり、研修等で改善を図ります



問 昨年の本会議で情報公開請求がカスハラに当たる可能性もあるという指摘もありましたが、請求回数が多いことのみをもってカスハラに認定される場合もあるということでしょうか？

答 権利濫用的請求である場合を除き、開示請求の回数のみをもってカスハラに該当するということはありません。本町においてカスハラに該当する事例は認められていません。

問 情報公開審査会において、情報公開に対する職員の意識改革を求めるといった指摘がありましたが、これについてどのような対策を講じる予定ですか？

答 情報公開審査会からの指摘につきましては、マニュアルに追記し周知を図り、改善が図られない部分については個別に指導してまいります。

\*公開を請求できる情報

実施機関の職員が職務上作成し、または取得した文書、図画、写真、フィルム、電磁的記録で、実施機関において管理しているものです。

\*公開できない情報

請求のあった公文書は、原則として公開することとしていますが、周防大島町情報公開条例第6条に規定する情報(非公開情報)は、公開できません。

※ 町ホームページより抜粋

議員 占部智子

質問：周防大島観光交流センターの建設計画について

産業建設環境部長

立地選定の考え方は？

大島大橋から近い箇所で、国道沿いで下り車線側に選定



住民の安全安心を守るため、白紙に戻した上での計画見直しを求めます。

問 人口減少の中、様々な施設統合が進んでいるのに、新たに土地を取得し施設を建設することは将来世代への大きな負担になると懸念しています。道の駅など既存施設の活用も有効と考えます。

ネットで様々な情報が検索できる時代に、近隣住民の不安の声もある中、あえてこの場所に新設する必要性はどこにあるのでしょうか？

答 財源は国の補助金や過疎債等を活用し、町の実質負担を抑える予定です。現在の観光案内所(久賀ふるさと館)は老朽化し狭小なため、情報発信を強化するために移設が必要です。大島大橋から近く国道下り線沿いという立地からここを選定しました。

町全域への周遊効果を高める取り組みを推進したいと考えています。

